

## 始 業 式

9月1日(火)始業式を行いました。夏休みの振り返りと2学期に向けての話をしました。夏休みは大きなけがや病気の報告がなかったので一安心しました。ただ、熊本や関東、北陸では大きな災害が発生したことで、登校したくてもできない子どもたちがいる話をしました。登校できることは当たり前ではないことも伝えました。2学期の話は、まず、全校生に音楽会の話をしました。去年は学級閉鎖により児童鑑賞ができなかったので、今年は体調に気を付けて生活すること。より良い演奏ができるように、楽器のオーディションの日程を変更したこと。全校生への話は10月の始業式で紹介することを話しました。各学年には学習の場所が学校外に変わる時があるので、楽しみながらもルールを守る大切さの話をしました。続けて、高校野球で優勝した智辯和歌山高校の話をしました。インタビューで語られたキャプテンの言葉や監督の指導法の話から、2学期は、「ありがとう」の言葉が自然と出てくる南っ子、時にはみんなのことを思って厳しく言われてもきちんと聞ける粘り強い南っ子になってほしいと話をしました。続けて校歌を歌い、工事の話を聞き、児童会から熊本募金の話を聞いて始業式を終えました。

1学期同様、朝、門で挨拶をしています。8月24日の登校日、1日の始業式、今日と、日がたつにつれて、子どもたちの挨拶の声が大きくなったり、歩くスピードが速くなったりするなど生活リズムが戻りつつあります。

2学期は全体の指導を行いつつ、意欲のある子、頑張っている子がより力をつけられる指導ができたら良いなと考えています。また、南っ子の成長に家庭と学校の協力は欠かせません。様々な場面で連絡をさせていただき、情報を共有し、さらに輝ける南っ子の成長に生かしていきたいです。引き続きよろしくお願いいたします。

